

北海道教育大学岩見沢校i-box × 芸術文化政策研究室 共同調査

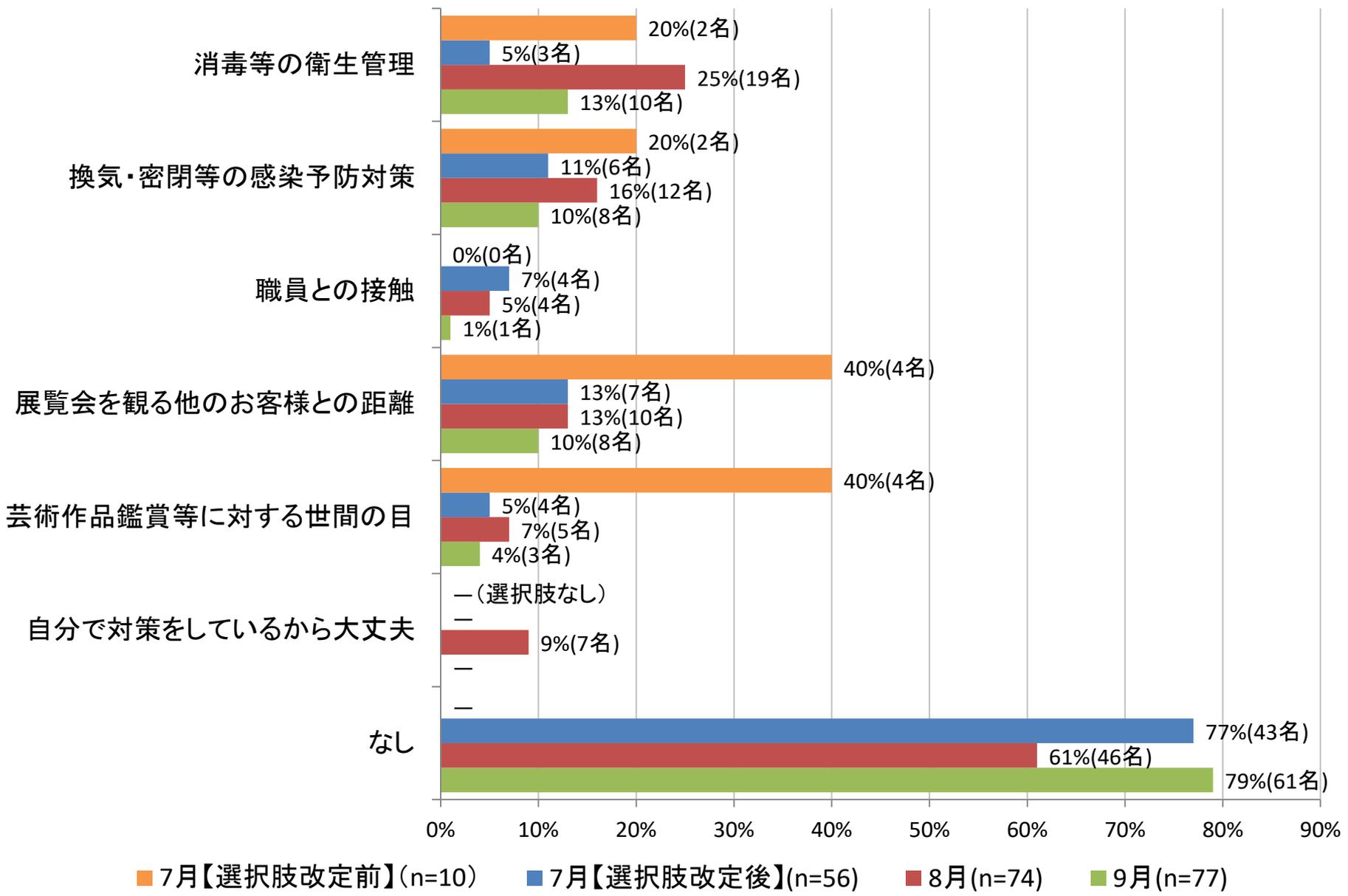
「Withコロナ社会における文化芸術鑑賞に関するアンケート調査」 7～9月結果比較

データ集計：北海道教育大学岩見沢校 芸術文化政策研究室
(白川・平山)



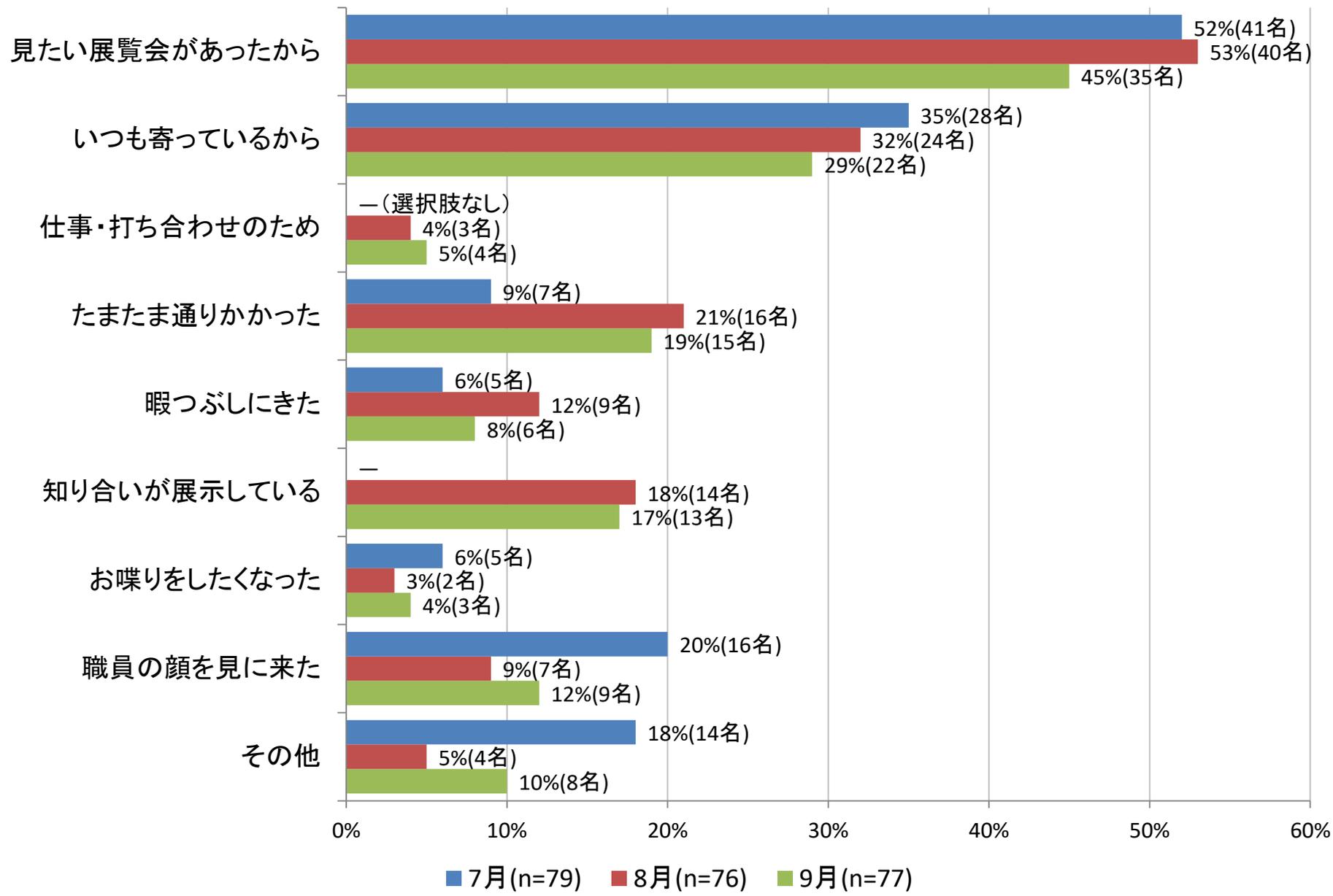
1.ご来場前に、気がかりなこと(複数回答可)

来場前に気がかりなことは「なし」と回答した方が各月6割以上で最も多い。



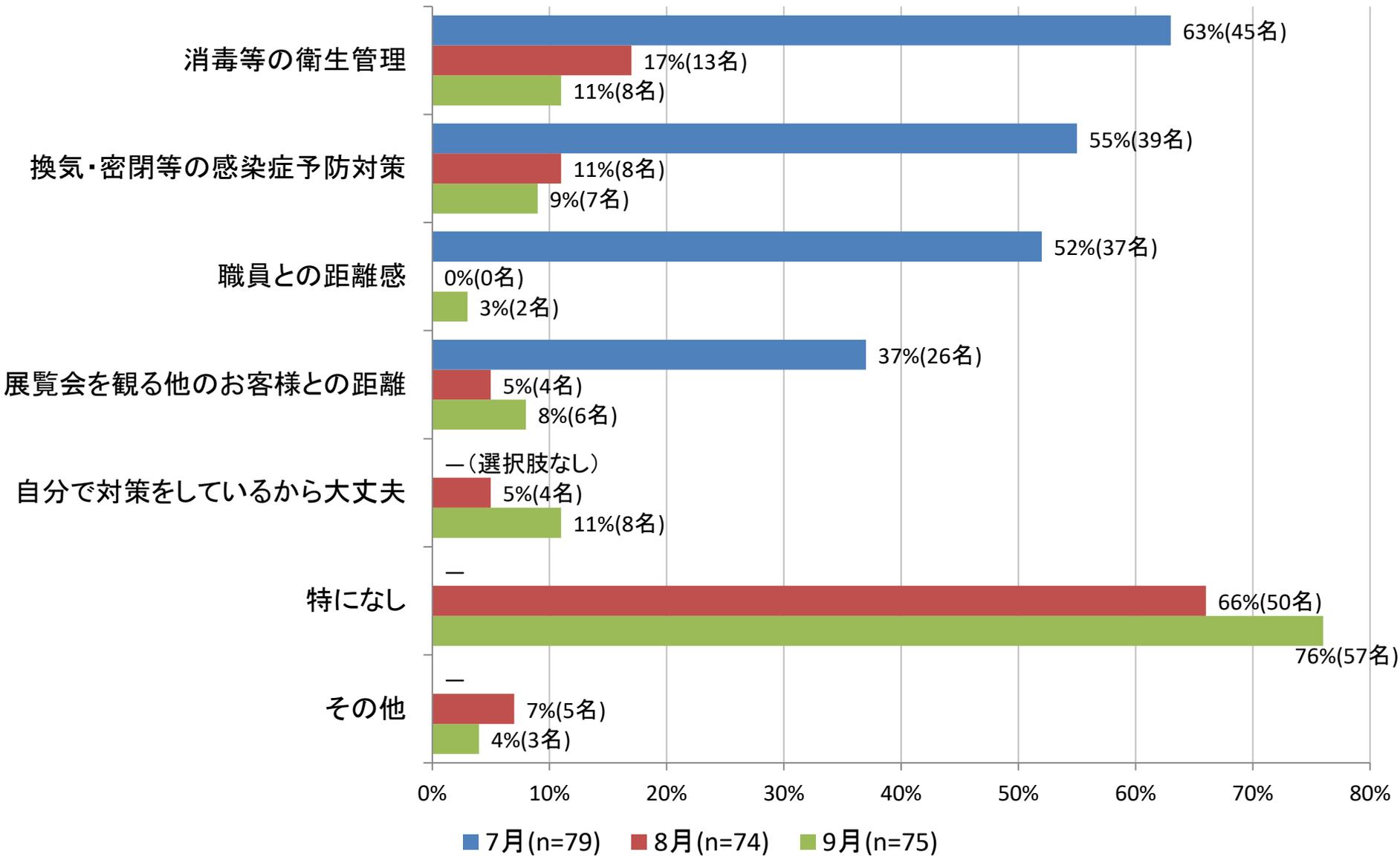
2.来場動機(複数回答可)

「見たい展覧会があったから」が最多で、次いで「いつも寄っているから」が多い。



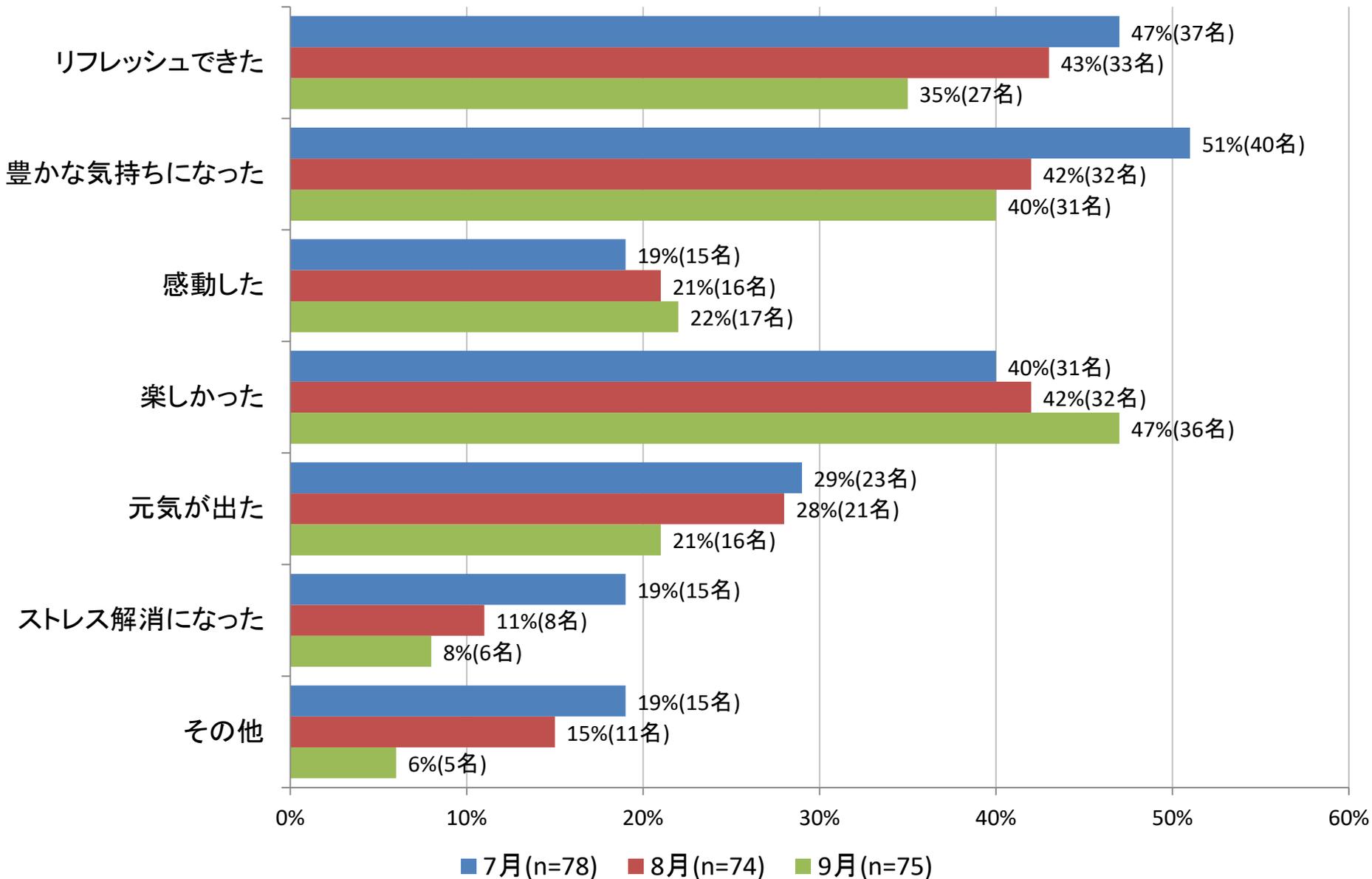
3.実際に来て気になった点(複数回答可)

8・9月では「特になし」が最も多い。



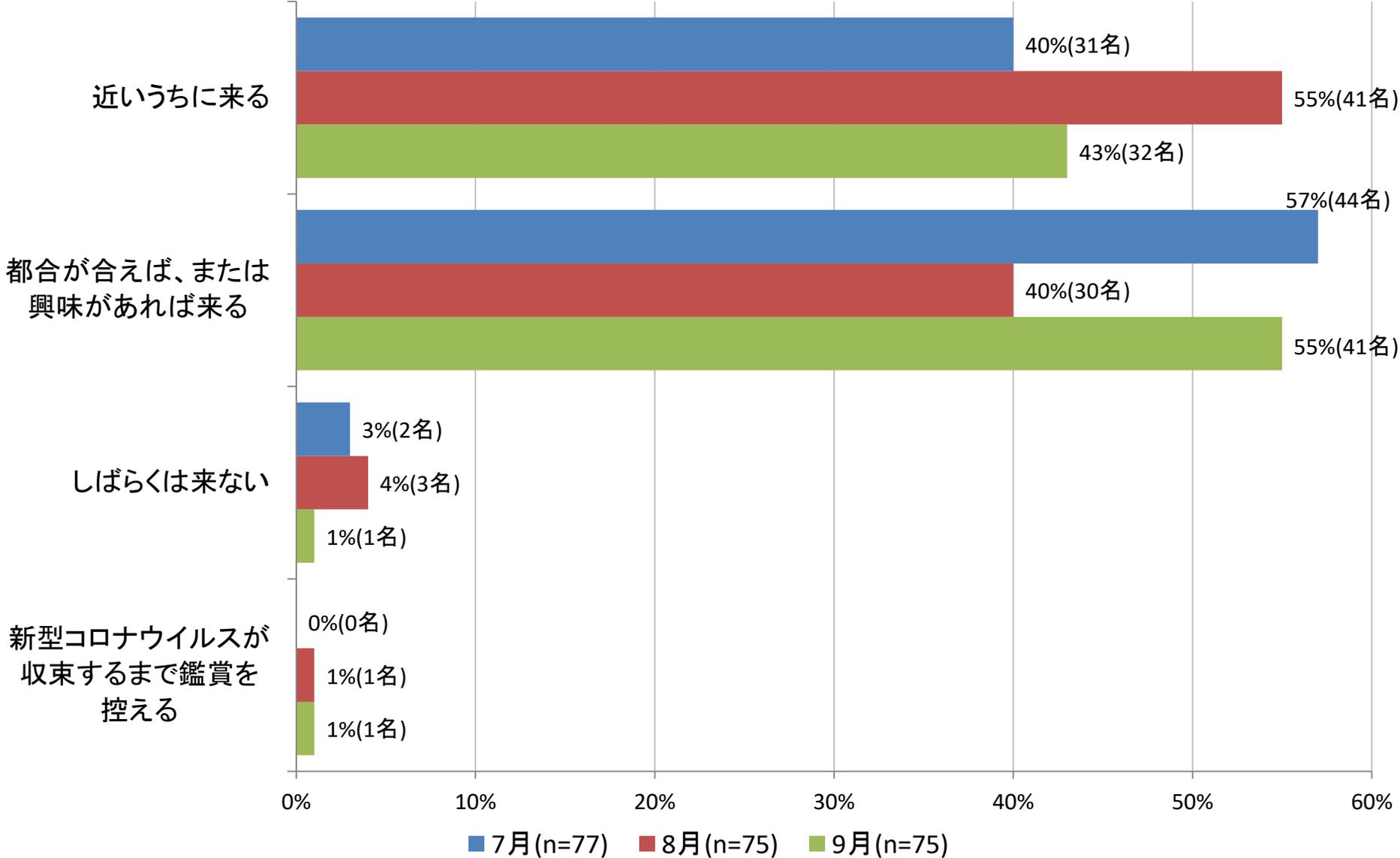
4. 作品を鑑賞してみたでのお気持ち(複数回答可)

「感動した」と「楽しかった」は増加傾向にあるが、それ以外は減少傾向にある。



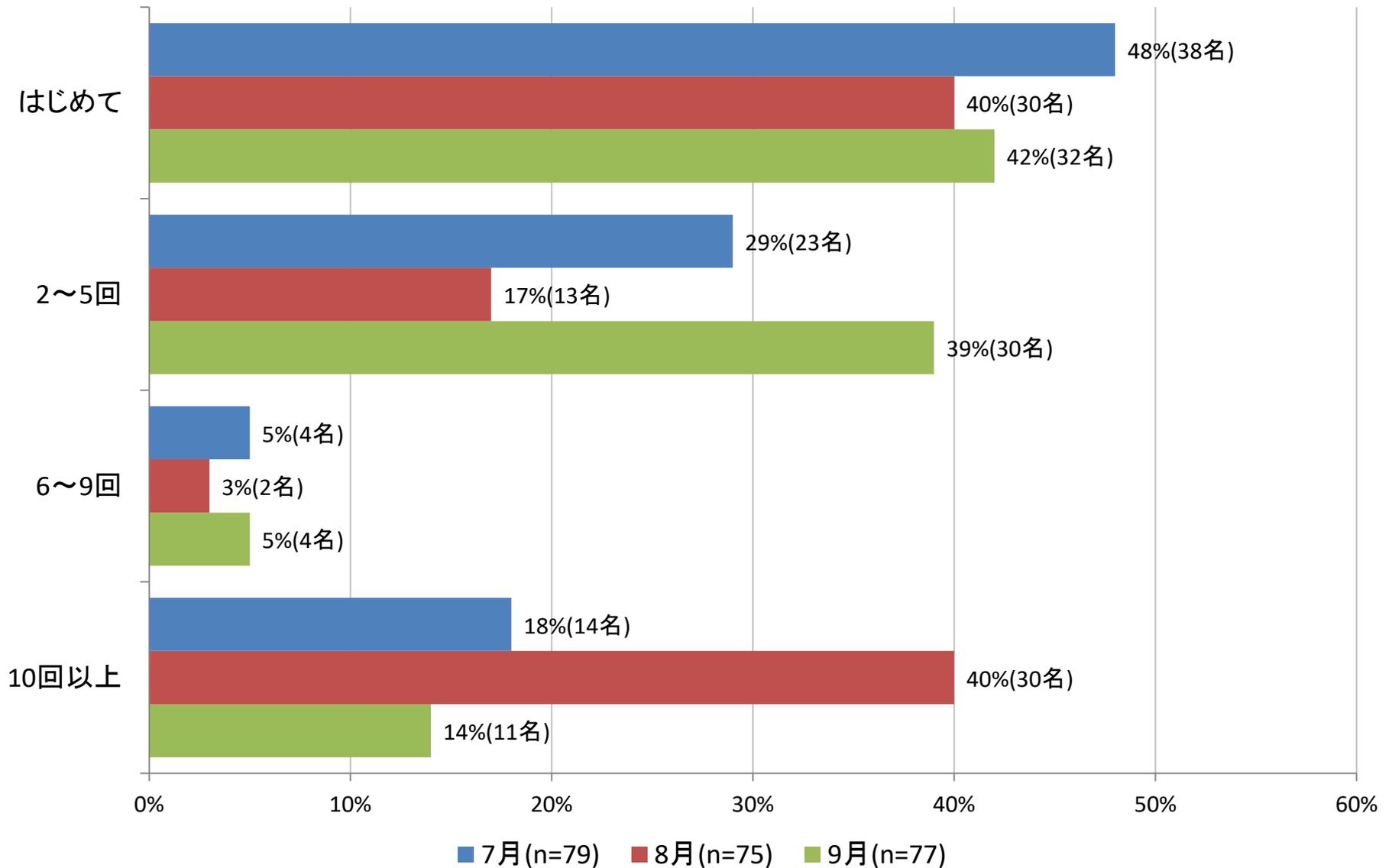
6. 今後i-boxの展覧会への来場について(単一回答)

「近いうちに来る」と「都合が合えば、または興味があれば来る」との回答が各月4割を超えている。



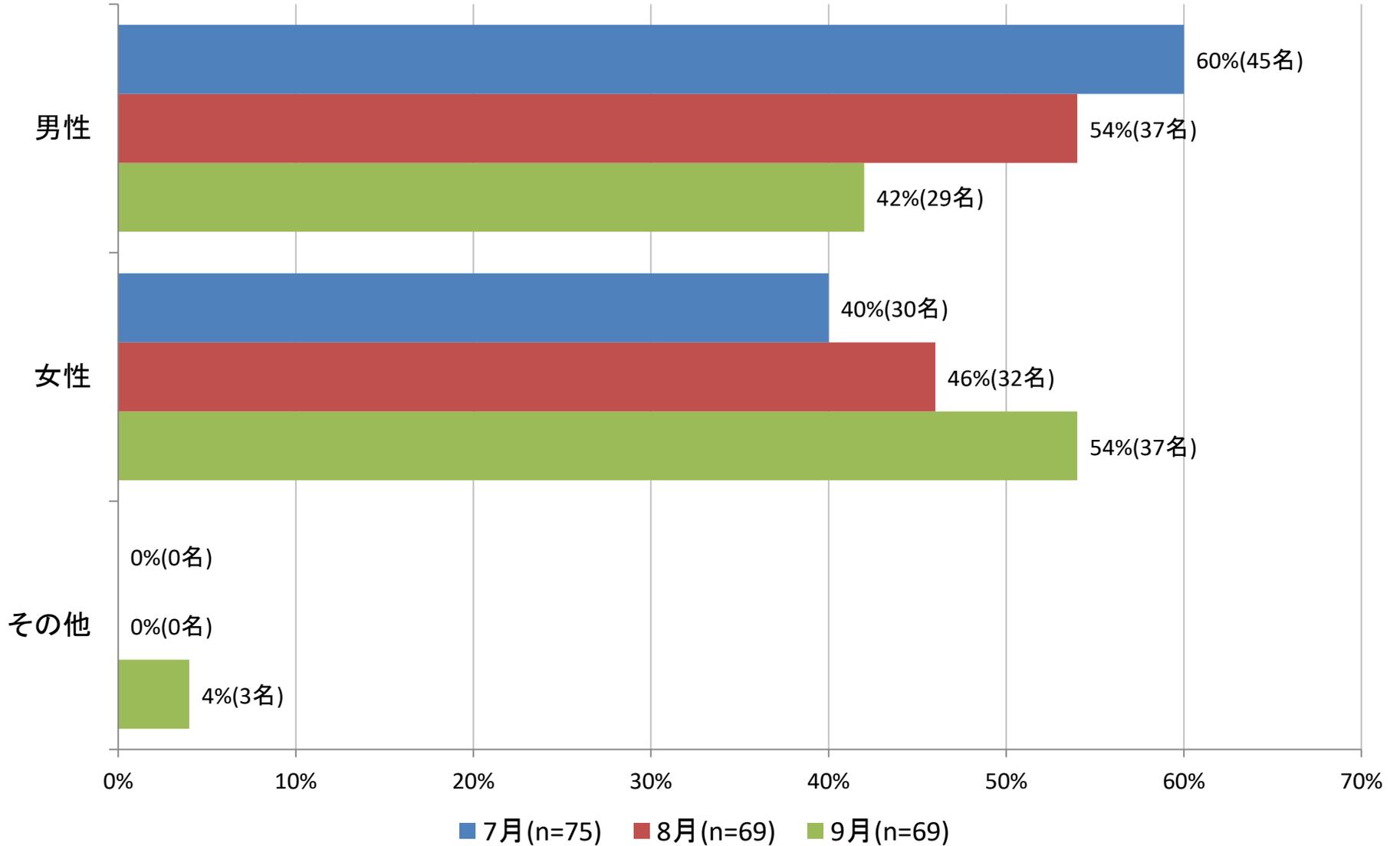
7.i-box再開以降の来場回数(単一回答)

「はじめて」訪れる方が毎月、約4割を占めている。



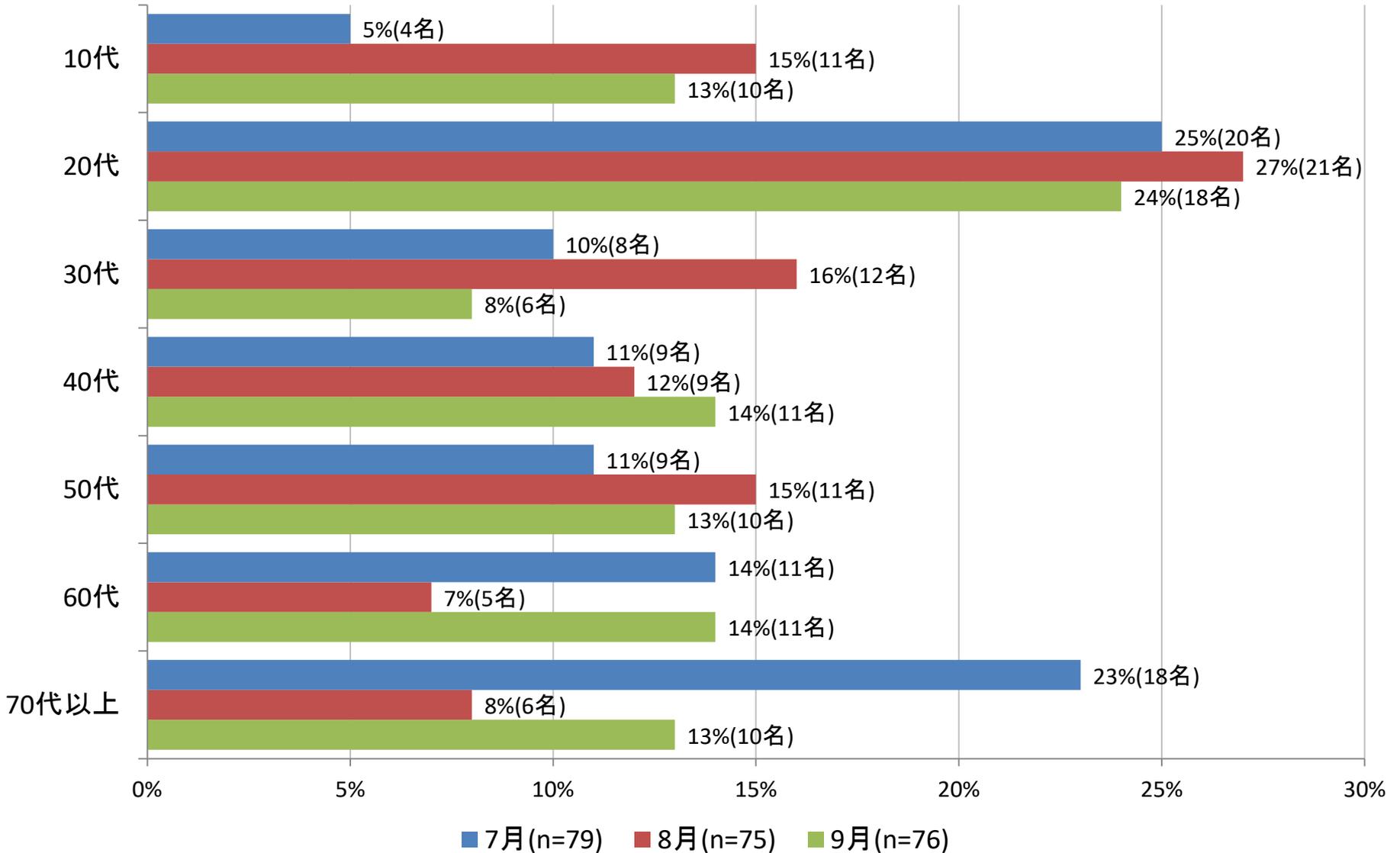
8a.性別(単一回答)

「男性」は減少する一方で、「女性」は増加している。



8b. 年齢(単一回答)

どの月も「20代」が最も多い。



8c.居住地(単一回答)

「岩見沢市」民の来場者は減少しているが、「その他」の地域からの来場者は増加している。

